

非常警報設備試験結果報告書									
試験実施日 年 月 日									
試験実施者									
住所									
氏名									
用途	() 項			収容人員	名				
延べ面積	m ²			階数	地上	階	地階	階	
非常ベル・自動式サイレン	項目 機器	設置台数	型	式	定 格 電 圧				
					AC (V)		DC (V)		
	操作部								
	起動装置								
	表示灯								
	音響装置								
	複合装置								
一体型									
放送設備	増幅器	型式			定 格 電 圧		定 格 出 力		
					AC	V	W		
	操作部	放 送 区 分			回 線 数				
		一斉 階別等選択可能			/				
	スピーカー	配線方式	型	式	スピーカーの種類		音 圧	施 設 方 式	
2線式 3線式		ホーン型	個	L級	個	L級	dB	壁掛型 個	
		コーン型	個	M級	個	M級	dB	埋込型 個	
その他	個	S級	個	S級	dB	その他 個			
起動装置（自動火災報知設備を除く。）		押しボタン 非常電話 その他 (個)							
試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容					結果	
外 観 試 験	増幅器・ 操作部・ 遠隔操作 器	設 置 場 所							
		周囲の状況・操作性		_____					
		設 置 状 況		_____					
		構 造 ・ 性 能		_____					
		操 作 部		床面からの高さ					m
予 備 品 等		_____							

試験項目		種別・容量等の内容						結果					
外	電 源	常 用 電 源		V									
		非 常 電 源 の 種 別		非常電源専用受電設備・蓄電池設備									
観	起動装置・ 非常電話	設 置 場 所 等		——									
		構 造 ・ 性 能		——									
		非 常 電 話 収 納 箱		——									
試	表示灯・ 標 識 板	設 置 場 所 等		——									
		構 造		——									
験	ベル・ サイレン・ スピーカー	設 置 場 所 等		——									
		構 造		——									
機	増幅器・遠隔 操作器・操作 部及び複合装 置	階 (系統)									——		
		回 路 選 択 試 験											
		起動装置 試 験	非 常 ベ ル ・ 自 動 式 サ イ レ ン										
			放 送 設 備										
			非 常 電 話										
		音響装置 試 験 (dB)	鳴 動 方 式 試 験										
			作 動 試 験	ベ ル ・ サ イ レ ン									
				ス ピ ー カ ー	L 級								
					M 級								
		S 級											
		回 路 短 絡 試 験											
		非 常 電 源 試 験	電 源 の 自 動 切 替 機 能		——								
			端 子 電 圧 ・ 容 量		V						AH		
一 般 放 送 停 止 試 験													
備													
考													

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 結果の欄には、良否を記入すること。
- 4 非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 5 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。